

第27回 県南地区オープンゴルフ選手権大会(第一戦) 競技要項

開催日:令和 8 年 2 月 7 日(土)
会場:熊本クラウンゴルフ倶楽部

《ゴルフ規則》

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本競技ローカル・ルールを適用する。

《競技の条件》

1. 本競技、全ての事柄についてこの競技委員会の裁定は最終である。
2. 本競技は、18 ホール終了をもって成立とする。但し天候等の理由で 18 ホールを終了できなかった場合は、競技委員会の判断で短縮して競技が成立する場合がある。
3. 本競技は、競技委員会の作成した順位表に競技委員長がサインした時点で終了したものとみなす。
4. 第 1 戦、決勝ともに 18 ホールストロークプレー、通算 36 ホールのトータルスコアで順位を決定する。各部門 1 位がタイスコアの場合はサドンデス方式によるプレーオフを行う。2 位以下の順位にタイが生じた場合、決勝ラウンドのマッチングスコアカード方式にて決定する。※マッチングスコア方式を適用する場合は 10 番から 18 番のスコアを優先する。
5. 12. プレーの中断と再開
(1)プレーの中断については、ゴルフ規則 5.7 に従って処置すること。
6-8b、c、d に従って処置すること。
(2)委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
1 ホールのプレーの途中であった場合は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
競技者がすぐにプレーを中断しなかった場合は、ゴルフ規則 5-7b に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。
(3)プレーの中断と再開の合図について
プレーの中断と再開は、競技委員及びカートナビゲーションを通じて伝えられる。

《注意事項》

1. 競技の条件又は競技特別規則に追加、変更のあるときはスタートに掲示して告知する。
2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。
プレーの不当な遅延行為については、ペナルティを課すことがある。
また、選手は各自必ず予備球を携帯すること。
3. 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車及び、運転ができる。
4. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場にふさわしくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
5. スタート時間 10 分前までにはスターティングホールに待機すること。
6. 距離計測器の使用は認めるが、高低差表示及び音声が出ないようにしておくこと。
7. コース内では携帯電話・スマートフォンは緊急時以外の使用を禁止する。
8. 競技前日の練習はアウト・インとも最終ターンを 14 時で打ち切る。

《ローカル・ルール》

1. 使用ティは、一般男子はゴールドマーク、シニアは青マーク、Mシニアは白マーク、Gシニアはオレンジマーク、レディースは赤マーク(レディース 70 歳以上はピンクティ使用可)とする。
2. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
3. 修理地は青杭、または白線をもってその限界を標示する。
4. レッドペナルティエリアは赤杭をもってその限界を標示する。
5. 排水溝、バンカー内の排水管は動かせない障害物とする。
6. バンカーの流水跡は修理地とする。但し、球がある場合のみスタンスは含まない。
7. ワンペナ(黄色杭)は相互のホールで適用しない。また、黄色杭は動かせる障害物とする。
8. 3 番ホール、4 番ホールにおいて球が高圧送電線に当たったことが分かっている、または、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。そのプレーヤーは罰なしに直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。
セクション 8 ローカルルールひな型 e.11 を適用。
9. ホールとホール間での練習禁止
セクション 8 ローカルルールひな型 I-2 を適用。
※但し、ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。
10. 使用球の規格 セクション 8 ローカルルールひな型 G-3 適合球リストを適用。
11. 使用クラブの規格 セクション 8 ローカルルールひな型 G-1 適合ドライバーヘッドリストを適用。

《その他》

・ジェネラル規定によってプレーする。

競技委員長 木村 幸作